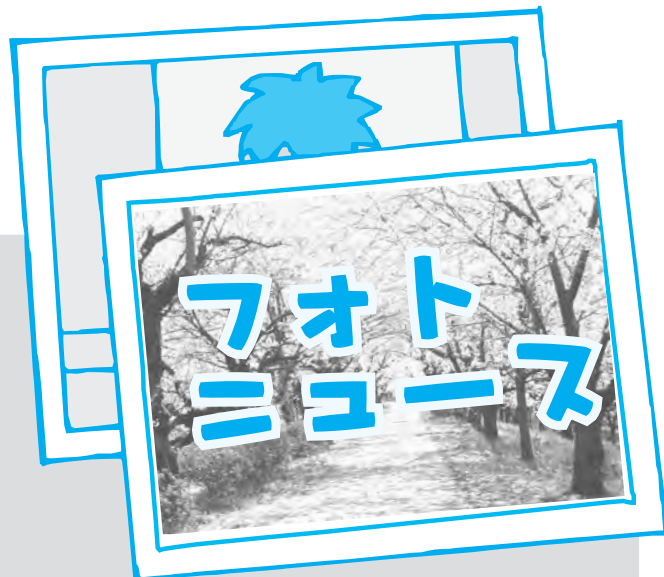




公民館まつり

3月2日(日)北公民館で第33回幸手市公民館まつり「発表の部」が開催されました。出演者のみなさんは、日ごろの練習の成果を披露しました。

音楽会～雅楽 日本の音楽を味わおう～

3月12日(水)権現堂川小学校、吉田小学校、八代小学校が共催で、雅楽を楽しむ音楽会を開催しました。子ども達は、平安時代から伝わる日本の伝統楽器に珍しそうに触れていました。

(写真は八代小学校音楽会の様子)



地域医療ネットワークシンポジウム

3月8日(土)北公民館で地域医療ネットワーク「とねっと」の役割を紹介するシンポジウムが開催されました。みなさんも、ぜひ、「とねっと」に登録し、スムーズな医療連携にご協力ください。

※詳細については、健康増進課☎(42) 8421へ



若草俳句会

「冬の山・日向ぼこ・大根」

荒涼と

モノクロ世界冬の山

新聞幸雄・西一

岩肌の

鋭さ増さり冬の山

宮川邦彦・緑台一

若き日の

想い出はるか冬の山

青木澄子・高須賀

本持てど

夢見心地の日向ぼこ

永田民子・南三

山巔の

朝日がやく冬の山

鈴木佐一・久喜市

気高きや

音動きなき冬の山

田口もと子・中五

土ぼこり

大根の葉のいじけおり

知久和子・五霞町





学力向上に向けた取り組み

「地域に応じた学力向上推進事業」委嘱研究の推進

学校教育課

県では、児童・生徒の学力向上の課題が異なる地域にそれぞれ「地域に応じた学力向上推進事業」を委嘱し、地域ごとの課題に合わせた学力向上の取り組みを推進しています。

市でも、平成25年度から3年間、この事業の委嘱を受け、さくら小学校を研究モデル校に指定し、学力向上の取り組みとしてパソコンを取り入れた授業などを実施しました。また、学力向上推進協議会を設置し、研究モデル校の取り組みの状況報告とともに、義務教育の9年間の学びと育ちの連続性を見据えた中学校区ごとの協議・連携を進めてきました。

▼取り組みの4つの視点

- ①学習意欲の向上 ②ともに学び合う授業づくり
③基礎・基本の徹底 ④家庭学習の定着

各学校で家庭や地域と連携を深めながら、児童・生徒の学力向上に努めていくとともに、市教育委員会でも各学校の取り組みを支援し、教育環境の整備などを充実させていきます。



▲さくら小学校の授業の様子



▲協議会の様子



小学生の桜の絵を掲示

3月8日(土)桜まつりPRのため、中央通りの各商店会に小学校の子ども達が描いた「桜の絵」の掲示を行いました。当日は、絵を描いた子ども達が各商店を回り、絵の掲示をお願いしました。商店のみなさんは、子ども達のお願いに笑顔で応え、一緒に絵を貼ったり、店先に掲示された鮮やかな「桜の絵」を眺めたりしていました。



防災講演会～震災体験の講話・紙芝居の語り部～

3月11日(火)権現堂川小学校、上高野小学校、長倉小学校、さかえ小学校が共催で、東日本大震災を福島県で体験した 村上 美保子氏(旅館朝日館元女将)を講師に招き、防災講演会を行いました。被災者本人から語られる津波の凄まじさに子ども達は真剣に耳を傾けていました。

(写真は上高野小学校防災講演会の様子)

燎原短歌会

菜の花の

柔きみどり葉摘みて来て

春には春の

いとしき飲食

西澤政江・中四

胸さわぎする夫とわれ

折悪しく

雪降りいでし

孫の受験日

野村信子・戸島

わが傘寿に

子が送りこし胡蝶蘭

信楽の鉢に

紅の照り映ゆ

桑島正江・東四

読みかけの

本に顔伏せ死ぬもよし

春日さし入る

書斎の窓辺

長下部圭作・東五

風寒き野辺に

見出でしサンガイグサ

小さき花つけ

春を待ちおり

大熊昭子・東五

バス停に

並ぶ親子の交しいる

異国のことは

ほんわり温き

堀山徳子・中四